



2026年 JFA・Jリーグ特別指定選手認定
2028年1月 ファジアーノ岡山加入内定

小倉 幸成 さん 20歳 筑西市出身



OKAYAMA
KOS
M

今年、念願のプロサッカー選手への扉を開いた小倉幸成選手。闘争心溢れる熱いプレーが注目のミッドフィルダーで、2024年U-19の日本代表に選ばれてから、継続して選出され、2026年1月U23のアジアカップでは決勝戦で2ゴールを決める活躍を見せた。さらに、同月、J1リーグのファジアーノ岡山への2028年1月の加入が内定している。

逆境を乗り越え世界を目指す

そんな小倉選手のサッカーとの出会いは4歳。兄や従兄弟の影響で始め、ジュニアユースに入った小学4年の頃からプロへの夢を描き始めた。

サッカーは楽しかったが、同時にプロとの差や自分の力不足を痛感し、苦難も多かったと言う。特に高校3年の時は「高校3年間、プロになるため、サッカーだけに集中してきた。だからこそ、卒業の時にプロになれないと分かった時は本当に苦しかった」と振り返る。今、その逆境を乗り越えて、プロ

への道を掴んだ小倉選手だが、すでに視線はその先に向けられていた。

「やっとここから。プロになることがゴールではなく、ここから結果を残す事が大切だと思っている。ワールドカップで活躍できる選手になりたいし、そして、成長するためにも海外で結果を残したい」と瞳には未来を切り拓く強い意志が宿っていた。

諦めない気持ちで夢を掴む

最後に、夢を持つ子ども達に向けて、小倉選手がメッセージを寄せてくれた。「諦めない気持ちが必要。本当にやりたいなら、本気でやらないと夢は叶わない」と、熱い気持ちのこもった言葉は、自身の軌跡そのものを表していた。

小倉選手は新たなステージで走り始めたばかり。これからの活躍に目が離せない。



サッカー選手 小倉 幸成 さん

下館中学校卒業。鹿島アントラーズつくばジュニア、鹿島アントラーズつくばジュニアユース、鹿島アントラーズユースに在籍。法政大学サッカー部所属。2024年U-19、2025年U-20、2026年U-23日本代表に選出された。2028年1月からファジアーノ岡山への加入が内定し、2026年JFA・Jリーグ特別指定選手に認定されている。



©FAGIANO OKAYAMA